



11/12
うまい
美米販売



9/21
稲刈り

ぎおう

第 98 号 令和5年3月

発行 永平寺町 吉野小学校
吉野幼稚園・よしの園 PTA



12/20
学校保健委員会
睡眠学習会



11/21
みかん狩り



11/2
マラソン大会



6年



4年



5年

11/16・17・18
防災教室



7/7
七夕会



11/26
発表会



9/5
おなか
元気教室

日頃より、PTA活動に多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。早いもので令和四年度もあとわずかとなりました。昨年に引き続きコロナ禍での生活となりましたが、今年度は様々な学校行事やPTA活動を実施することができました。これは、先生方や保護者の皆様、ご家族、地域の皆様のご協力あってのことと感謝申し上げます。

さて、先日、佐々木校長先生から令和五年度は吉野小学校の創立一五〇周年の年となることをお聞きしました。明治六年に創立し現在に至るとのこと、私も、このような歴史ある素晴らしい吉野小学校の卒業生の一人であることを大変嬉しく思いました。と同時に、一五〇年の長い歴史は、これまでお勤めいただいた多くの先生方やそれを支えてこられた、多くの保護者、地域の方々の並々ならぬご協力があったことを感じました。これから先も、この吉野地区の豊かさの中で、子どもたちが伸び伸びと学校生活を送れるよう、微力ながら応援したいと改めて思った次第です。

任期もあと少しとなりましたが、一年間誠にありがとうございました。



PTA会長

いあいさつ



学び舎を巣立つ
皆さんへ

校長



机の間隔を開けると、とても狭く感じた六年教室。グループ活動が始まると、たくさんの方が飛び交い、にぎやかになりました。教室から溢れ出すパワーは、コロナも吹き飛ばすくらいでした。

四十人近いメンバーで大風車に挑んだ一輪車演技。ダンスもあり心が踊った三年ぶりの連音。全力で粘り強く競い合った三年ぶりの連体。他にも、集会の後進んで片づける姿、笑顔で美米販売する姿、登校で低学年を気遣う姿など、みなさんは最高学年の姿を見せてくれました。今年で二五〇年を迎えた吉野小学校のより良い伝統を下級生につないでくれました。みなさんありがとう。どうかこれからも、一緒に活動し、思いを分け合ってきた友だちを大切にしてください。卒業おめでとう。



① スポーツ関係者

② ぼくの六年間で一番の思い出は、六年生の時の野球です。ぼくは去年、野球の大会で二度、準優勝しました。とてもうれしかったです。だけど優勝はできなかったのでもう少し頑張ります。中学校では優勝したいです。

③ お父さんお母さんへ、まずはぼくを産んでくれてありがとう。おかげでぼくは、とても大きく成長できました。そして、もうすぐ小学校を卒業します。これも全てお父さんお母さんのおかげです。本当にありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。



① ペットショップで働く

② 私の六年間で一番の思い出は、修学旅行です。修学旅行までみんなで準備して、当日はみんなワクワクしながらバスに乗った。部屋では遊んだり、たくさんお話をできたりして楽しかったです。

③ お母さん、毎日おそがしいのに好きな事をさせてくれたり、勉強を教えてくださいました。ありがとうございます。まだまだ迷惑をかけるかもしれないけれど、よろしくお願ひします。



① 弁護士

② 私の六年間で一番の思い出は、美米販売です。理由は販売する、二五日前から準備をしてハニングがあったりもなにかみんな協力し合い、当日、お客様に喜んでもらえたからです。来年の美米販売はどのようなものになるのか楽しみです。

③ 今まで育ててきてくれてありがとう。私が辛い時、相談のつてくれたり、話を真剣に聞いてくれたり、とても救われました。笑った日も、ケンカした日もいつの日でも私の宝物で、絶対に忘れないよ。これからもこんな私をよろしくお願ひします。



① 人を笑顔にする仕事

② 私の六年間で一番の思い出は修学旅行です。わけは、みんなとたくさん笑い合えたからです。ホテルでゲームやいろんな話をいっしょにしました。みんな面白い話を取り上げてくれたので、とても楽しかったです。これからも笑顔忘れず生きていきたいです。

③ お母さん、いつもぼくを作ってくれたら、話し相手になってくれたら、ありがとう。とても楽しいです。お父さんは、怒られる時もあるけれど、いっしょにゲームをしてくれるのが楽しいです。迷惑をたくさんかけちゃって思っています。これからもよろしくお願ひします。



① 女子プロ野球選手

② 私の六年間で一番の思い出は、野球です。理由は、県大会で二度の準優勝を勝ち取ったからです。辛い場面を乗り越え、勝つた試合もありました。目標にしていた優勝まではあと一歩だったけれど、本当に良い思い出になりました。

③ お母さん、いつも、おしいいごはんを作ってくれたり、家庭を支えてくれたり、野球の応援も来てくれたりありがとう。お父さんは、野球の練習の付き合いや野球の応援などに来てくれてありがとう。これからもよろしくお願ひします。



① 大工

② ぼくの六年間で一番の思い出は、修学旅行です。ぼくが修学旅行で一番楽しかったのは、カップヌードルミュージアムです。自分だけのオリジナルカップヌードルを作りました。ふだん入っているような作りでおいしかったです。次は家族に行きたいです。

③ いつもおしいいごはんを作ってくれてありがとう。おかげで、ぼくはこんなに成長することができました。ぼくはいつも洗濯やおしいいごはんを作ってくれるお母さんが大好きです。いつも夜おそまで仕事をしてきてくれるお父さんに感謝しています。これからもよろしくお願ひします。



① 動物に関わる仕事

② 私が六年間で一番に残っているのは、修学旅行です。みんなと金閣寺を見た時、鹿に鹿せんべいをあげたり、ホテルにとまったりするのが楽しかったです。海遊館にもとても大きなジンハエメがいてびっくりしました。

③ 今まで育ててくれてありがとう。辛かったときや失敗してしまったときもはげましてくれておかげで、元気になりました。時には私のためにしかってくれてありがとう。これからもよろしくお願ひします。



① 絵に関わる仕事

② 私の六年間で一番の思い出は、修学旅行です。理由は、みんなと泊二日で県外に行けたからです。友禅染体験をしたり、金閣寺や東大寺に行ったり、カップヌードルミュージアムに行ったりしました。歴史についていろいろと学べたのでよかったです。

③ 私をここまで育ててくださりありがとうございます。私は、まだまだ子どもだけれど、中学校生活もがんばるのを見守っててください。これからもいろいろと迷惑をかけると思つてくれ、よろしくお願ひします。



① みんなを笑顔にする仕事

② 私の六年間で一番の思い出は、修学旅行に行ったことです。奈良県では、鹿とふれ合い、カップヌードルミュージアムでは、自分だけのカップヌードルを作りました。自然、文化に親しむことができ、とても楽しく、勉強もできるいい経験になりました。

③ お母さん、お父さん産んでくれてありがとう。育ててくれてありがとう。お父さんとお母さんの子でいられるのも幸せです。旅行などいろいろとに連れて行ってくださりありがとう。いろいろの経験ができました。これからもよろしくお願ひします。



① 人助けができる仕事

② ぼくの六年間で一番の思い出は、一輪車です。理由は、四年のころから乗り始めて、最初は全然できなかったけれど、本番が近づくとつれて、だんだん上手になり、本番では納得のいく演技ができたからです。

③ お父さん、お母さん、ぼくをここまで育ててくれてありがとう。お父さんは夜おそまでお仕事をがんばってくれてありがとう。お母さんは、毎日ぼくの準備や洗濯をしてくれてありがとう。これからも一歩けん命がんばるので、よろしくお願ひします。



① スポーツ関係者

② ぼくの六年間で一番の思い出は、野球です。チーム一丸となって県大会優勝を目指してきました。県大会には、二度出場したけれど二回とも準優勝という結果でした。一度も優勝ができなかったのでもう少し頑張りたいです。

③ 今までぼくを育ててくださりありがとうございます。お父さんは、キャッチボールやごはんの準備をいつもしてくれてありがとうございます。お母さんは、パテングセンターなどに連れて行ってくださりありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。



① ものを作る仕事

② ぼくの六年間で一番の思い出は、修学旅行です。京都、奈良、大阪へ行っていろいろなものにふれ、初めて知ることたくさんありました。特に、教科書でしか見たことがなかった金閣寺を実際に見ることができてよかったです。

③ ぼくを、今まで育ててくれてありがとう。いつも家事をしたり、バスケやスイミングのおむかえに来てくれたり、ありがとうございます。試合を見に来てくれた時はいつも以上にがんばれます。これからも、長いけれどもよろしくお願ひします。

信じる道をつき進め!

六年担任



「卒業、おめで
ついでに。」

担任としてみな
など過ごせたのは
一年間。楽しかった
こと、嬉しかったことのみではなく、
うまくいかなかったこと、悩んだこ
と、たくさんありましたね。一つ一つ
が経験であり、人生の財産となり、将
来に繋がることでしょう。これまでも
これからも。

中学校という新たなステージで、
小学校生活で培ったものを存分に発
揮し、自分の信じる道を思いっきり
突き進んでいってください。元気と笑
顔を忘れずに。

自分の気持ちや 考えを話そう

ごとう学級担任



いつだったか、ラ
ジオで大学の先生
が、これからの体育
の授業で大切にし
たいことを話して
いました。そこで話されていたの
は、まさしくみなさんが五年生の時に
考えた①低いゴールを作る②リングに
あたらずに入ったら得点増というルー
ルそっくりだったのです。「みんな、
やるなあ。」とうれしく思いました。

ルールを考えるのは、難しかったで
すね。しかし、相手の状況を想像し、
得意な人も苦手な人も「〇〇したら
いかもしれない」とアイデアを出して
話し合うことで、より多くの人が楽し
めるルールを考え出せたんですね。
幸せな未来をつくる一員として、こ
れからも気持ちを伝え、考えを話し合
うことを続けていきたいと思います。



① 歌手

②私の六年間で一番の思い出は、たくさん
の経験を通して、いろいろな人と出会えたこ
とです。人見知りの私でも六年間、いろん
な人に支えられてここまで成長できたこ
とがうれしかったです。これからもうた
くさんの人に会ってたくさん学びます。

③私をここまで育ててくれて、ありがとうご
ざいます。中学校になると大変なこと
も増えると思いますが、これからもお願い
します。



① ウェディング ドレス スタッフ

②私の六年間で一番の思い出は、一輪車
です。私は最初全然乗れなかったけれど、乗
れるようになりました。一輪車は吉野の伝
統であり、練習は大変だけれど、本番み
なで力を合わせて、成功させることがこ
とで好きです。

③お母さん私を産んでくれてありがとう。育
ててくれてありがとう。休日は、いろん
なところに連れて行ってきてくれてありが
と。私は、平田家に生まれることができ、幸
せです。私は、これからも、ずっとお母さ
んのが大好きです。



① 誰かの役に 立つ仕事

②私の六年間で一番の思い出は、体育大会
です。体育大会では、団長をしました。応援
を考えることや、みんなをまとめること
がとても大変だったけれど、最後まで
協力することができ、とても心に残る体
育大会でした。とても楽しかったです。

③私をここまで育ててくださり、ありが
とございます。私がやりたいことなど、反
対せず応援してくれてありがとう。これか
らもう、挑戦し、がんばるので応援よろしく
お願いします。



① ハム太郎の ような 地下ハウスに 住むこと

②ぼくは、修学旅行でガチャガチャをした
ことが思い出です。しかもろくんのピン
スができました。かわいいのが出たうれ
しかったです。これは、自分のおみやげに
しました。

③これからぼくは、思うようにいかないこと
があってもいいことがまがらできるよにな
ります。そんな時は自分に「だいいじょ
うだ。まだいい。」と言いつつ聞かせま
す。こんなぼくを見ていてください。



① マネージャー

②私の六年間で一番の思い出は、小学校最後
の体育大会です。理由は、一輪車でも全
体でも六年生がリーダーとなって練習し
たからです。一輪車では、練習中うまく
いかないことがたくさんあったけれど、本
番は成功させることができ、とてもうれ
しかったです。

③いつも夢をかなえるために手伝ってく
れてありがとう。私がしたいことを反対
せず、やらせてくれてありがとう。辛い時
もあってくれてありがとう。辛い時もあ
るけど、これからも乗り越えていこうか
ら応援してね。



① 野球関係者

②ぼくの六年間で一番の思い出は、六年生
の野球です。六年生の野球では、二度
の県大会準優勝を果すことができました。一度も
優勝できなかったのがうれしかった
けれど、中学野球では、優勝できるように
がんばりたいです。

③今までぼくをこんなに大きく育てて
くれてありがとう。ありがとうございます。
お弁当を作ってくれたり、野球のサポ
ートしてくれたり、毎日ありがとうご
ざいます。ぼくに野球を教えてください
てください。これからもがんばる
ので、応援よろしくお願いします。



① お父さんと お母さんに 早く孫を 見せる

②私の六年間で一番の思い出は、六年間す
べてのクラスで過ごしてきたことです。吉
野小学校は児童の数が少なくてクラスが
変わらないので、ずっと同じクラスで、
けんかやめ事もあったけれど、みんな
でいっしょに笑えた、楽しい六年間
でした。

③お父さんとお母さん、産んでくれて
ありがとうございます。おかげでぼく
はこんなに大きくなりました。おかげ
で小学校を卒業することができ
ます。中学生になってもぼくを支えて
ください。大好きです。



① 動物に関わる 仕事

②私の六年間で一番の思い出は、小学校最後
の一輪車演技です。学年で挑戦したコン
パは練習で何回も失敗したけれど、本番
は成功したのでよかったです。全体で
演技も大成功したのでとてもうれし
かったです。

③十二年間私を育ててくれてありが
とございます。分からない宿題を
教えてくれたり、おいしいごはんを
作ってくれたり、ありがとう。あ
りかとうございます。中学校に行
くのも勉強や部活を一生懸命に
がんばります。これからもよろしく
お願いします。



① ハンドボール 選手

②ぼくの六年間で一番の思い出は、ハンド
ボールです。ぼくは、一年生から
ハンドボールを始めました。辞めたい
と思う時もありましたが、六年生
でレギュラー入りできました。ぼくは、
努力の大切さを教えてくれた
ハンドボールが大好きです。

③お父さん、お母さん、ぼくにお腹
いっぱいごはんを食べてくれて
ありがとう。ハンドボールの
応援してくれてありがとう。い
つも学校にいらしてください。一
つ見送ってくれてありがとう。こ
れからもよろしくね。



① スポーツ関係者

②ぼくの六年間で一番の思い出は修学旅行
です。今年は三年ぶりに京都、奈良、大
阪に行くことができました。ぼくは歴史が
好きなので、東大寺の大仏が思った
よりも大きくて驚きました。

③ぼくを産んでくれてありがとう。こ
んなに大きくなって毎日楽しく過
せているのはお父さんとお母さん
のおかげです。これからもよろしく
お願いします。



6年生のとき



1年生のとき



①野球選手
②運動会



①お医者さん
②運動会のフラッグ



①消防士
②和だいて



①海上自衛隊
②発表会

ごそつえん おめでとう

①大きくなったら〇〇になりたい
②幼稚園で楽しかったこと



①お医者さん
②制作あそび



①幼稚園の先生
②親子遠足



①お医者さん
②やきいも会



①歯医者さん
②ふるさとコンサート



①消防士
②和だいて



PTAの おじさんより

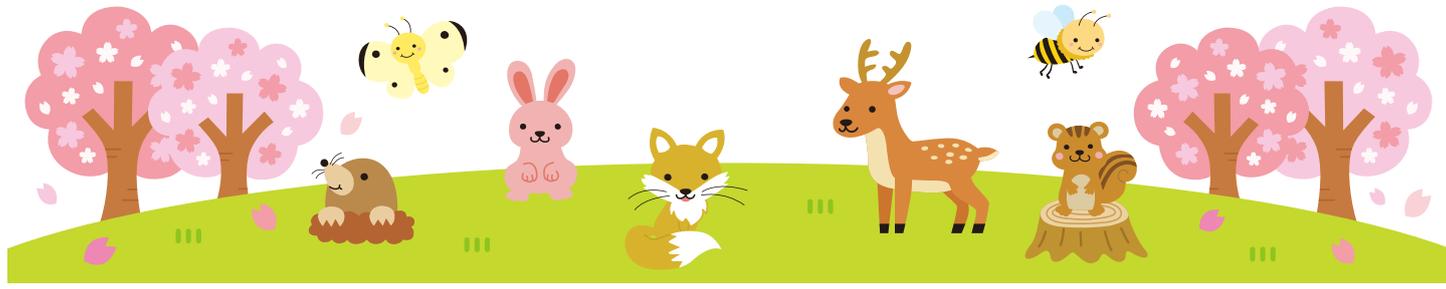
幼稚園PTA会長

今年度の吉野幼稚園・よしの園PTA会長を務めさせていただきますました。

未だ新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、運動会や発表会を開催できたことは、ひとえに先生方や保護者の皆様のご尽力の賜物であり、この場を借りて深く感謝申し上げます。

そして何よりも、様々な制限がある中でも、運動会では元氣いっぱい走り回り笑顔を咲かせ、発表会では今までの練習の成果を思う存分に発揮し感動を与えた子どもたちに、最大限の感謝を述べさせていただきます。

これからの生活がどのように変化していくかは想像もつかないことはありませんが、子どもたちの笑顔や元氣が消えてくならないよう、保護者として見守り続けていく所存であります。今後も、吉野地区の皆様方にとってより良い環境であり続けられるようにお祈り申し上げ、一年間を振り返つての言葉と代えさせていただきます。誠にありがとうございました。



10/6

縁日ごっこ

祭



友達と協力して作った大きな御神輿をかついで「わっしょいわっしょい♪」元氣いっぱい掛け声で縁日ごっこがスタートしました。お面・くじ引き、そして藤組が作ったがちゃがちゃのお店が並び、友達とペアになって仲良くお店をまわりました。玩具やお菓子がもらえてニコニコでした。お兄さんお姉さんが、小さい子の手を引き優しくお世話する姿が微笑ましかったです。黄・青・藤組はお店屋さんにもなり「いらっしやいませ〜!!」元氣な声が



ホールに響いています。お客さんが来ると「ここから投げてください。」など遊び方を伝えたり「ありがとうございしました。」お礼を言ったりして、やりとりを楽しんでいます。



12/24

クリスマス会



「サンタさん来るかな〜」ドキドキ楽しみにしていたクリスマス会。サンタが登場すると「うわあ〜!!!」嬉しそうなお子、まじまじと見つめる子、びっくりして泣き出す子...いろいろな表情がありました。サンタさんと「ジングルベル」の歌を歌ったり「サンタはいまごろ」の踊りを踊ったりしているうち、どの子もニコニコ笑顔に。「煙突がないのにどうやって入るんですか?」などサンタさんに質問すると、その答えを真剣に聞いている子どもたちでした。プレゼントをもらった後、お礼に藤組さん



から手作りのマフラーや時計を渡すと、サンタさんは喜んでくれたので、ますます嬉しい子どもたちでした。来年も来てくれるといいな。



10/24

地域交流

「さつまいも苗植え・収穫・焼き芋」

地域の中村さんたちにお手伝いいただき、今年もさつまいもを収穫しました。黄・青・藤組さんは苗植えから体験し、大きく育ったさつまいもを掘ると「大きい〜!!!」と大興奮でした。桃・赤組さんは畑で収穫したばかりのさつまいもを間近で見たり触ったりしました。収穫したさつまいもを焼き芋にして食べる「おいしい!!!」笑顔いっぱい大満足の子どもたちでした。



1/28

園活動

リズム



高倉先生をお招きし、親子でリズムを楽しみました。未満児と以上児にわかれ、未満児はおうちの人に甘えながら、以上児は友達と一緒に身体を動かしながら、「さんぽ」の曲に合わせて歩いたり「ドレミの歌」を音の高さに合わせた振り付けをしなから歌ったりと、楽しい時間はあっという間でした。たくさんの笑顔と笑い声が溢れていました。



学年活動



1年



九月十日(土)、

もやいの郷農楽園にて一年生の学年活動を行いました。

みんなの大好きなソーセージ作りで挑戦です。材料をよく混ぜ作り、羊の腸に専用の器具

でたねを詰め、長く出てきたソーセージを指でねじって小分けにします。後はゆでて切り分けて完成

と行程はシンプル。初めてのソーセージ作りにみんな興味津々!!力いっぱいソーセージをしぼり出す子、くるくると器用に小分けにする子、思い思いに体験を楽しんでいました。

出来上がったソーセージはお土産に持ち帰りましたが、帰りの車の中でべろつと食べてしまったご家族もあるほど(笑) 絶品でした。美味しく楽しく、笑顔いっぱい活動ができてよかったです。



2年



十一月五日(土)、二年生の学年活動は、ざおう荘にて「火おこし体験と勾玉作り」を行いました。福井市文化財保護センターより講師の方をお招きし親子で挑戦しました。

まず、火おこし体験です。まい切り式の方法で作業します。芯棒がロープで横木と結びれている装置の横木を上下させます。親が火切板を支え、児童が横木を上下させたり、二人で横木を押ししたりと各々工夫し火種を作りました。火種が出来たら、器具に着火用の木クズと共に入れ、腕を大きく回せば、炎が出来ました。火種作りに四苦八苦しながらも、見事全親子が火起こしに成功しました!!

勾玉作りは、滑石を三種の紙やすりで削り、磨き、染色し、カラフルなペンダントに仕上げました。心地よい小春日和の中、先人たちの知恵に触れ、親子で良い体験ができました。



3年

九月二十五日(日)、三年生は学年活動として、鯖江市のうるしの里会館にて、絵付けを体験してきました。

絵付けは、まず、お椀、小判盆や写真立てなど、六種類から素材を選び、次に下絵に使う絵柄を決めます。素材は、用意された絵型から選ぶ子どもたちが多く、ボケモン、猫や桜などを選んでいました。下絵は、薄い特殊な紙を素材にあてて鉛筆で描いていくと輪郭が写ります。続いて、金粉を絵の具の要領で絵柄に色付けしていきます。絵筆で塗ったり、ティッシュで拭き取ったりしながらの作業でした。一時間ほどで、皆、思い思いの作品が出来上がりました。子どもたちも満足そうでした。

今回の学年活動は、福井の伝統工芸に触れたことや、自分が作ったものを持ち帰って使うことができた点がよかったと思います。





思い出いっぱい!

4年



十一月六日(日)、四年生の学年活動は小学校体育館でミュージック・ケアの体験会を行いました。ミュージック・ケアとは、障がいの有無にかかわらず「その人がその人らしく生きるために、また児童一人一人が自ら成長しようとする力を育むために、音楽の特性を利用して援助する方法」とされています。

今回は講師をお招きし、親子のふれあいをテーマにセッションをしていただきました。公の場で親とふれあうことを恥ずかしく思う年頃かと不安もありましたが、いざ音楽が始まると、子どもたちの無邪気な笑顔で溢れていました。

子どもが親の肩叩きをする場面では「気持ちいい?」と張り切る様子もありました。

コロナ禍ではありませんが親子で、また学年で同じ時間を共有することができ、良い体験会となりました。



5年



五年生は、芸術の秋! 十月二十二日(土)金津創作の森ガラス工房にて、吹きガラス体験を行いました。身近な素材ながら、その制作過程に触れることはあまりないため、みんな興味津々。自分の好きな色と形を選んだら体験スタート。高温の炉から取り出される真っ赤なガラスにびっくり。棒先のガラスに優しく息を吹き込み、ゆっくり膨らませる。色ガラス付けたら形を整える。一つ一つの工程が真剣勝負で、息をするのを忘れるくらい慎重に進め、最後に棒からはずす。緊張が解け、作り上げた達成感でどの子もいい顔をしていました。ゆっくり時間をかけて冷ますので、完成は二週間後。学校に届いた素敵なガラス作品をみんなで行い、大いに盛り上がったそうです。



6年



二月五日(日)、六年生の学年活動は、ボーリングを行いました。本当は大人も一緒にと考えていました。が、感染症対策による人数制限で今回は断念。子どもたちと小林先生で、競い合ってもらいました。

先生による始球式。豪快にピンが倒されると、「おおー」と歓声が上がりました。先生に負けじと投げ始めると、慣れない子どもたちも「楽しいね!面白い!」と盛り上がりました。慎重に狙う子や豪快に投げる子、コツを掴みスベアやストライクを連続する子、互いに教え合う子たちもいて、見ている大人たちを楽しませてくれました。あつという間に二ゲーム投げ終えると、皆いい笑顔になっており、子どもたちにとってよい思い出になったと思います。



テーマ 「ねえどうして、学校で勉強しなくちゃいけないの？」

～子どもに聞かれたら子どもの見本であるあなたは、どう考えますか？～



11/12 (土) 親子のつどい

今回は、子どもからの質問に対し答えに詰まった経験から、見出しのようなテーマで、子どもの支援に携わるWALLESS ACADEMY 永田弘幸様にご講演いただきました。

子どものながた君に対し、大人の永田さんが答えるという形での講演で、「勉強とは？」について、親子で考える内容でした。学校での勉強は、国語や算数などの知識の習得だけでなく、人との付き合い方を学んだり、自分の可能性を広げたりすることにつながると思います。大人が普段の生活、仕事や趣味をより良くするためにいろいろ工夫している事も勉強の一つだと感じました。

講演後、テーマについて自らの考えを話す親の姿を見て、「かっこいい」と感想をもった児童がいました。考えを語る親の姿が子どものよい見本となる場面を見ることができました。

子どもたちには、自らの可能性を広げる「勉強」に取り組んでもらい、親として応援していきたいと思います。



ぼくは、スキー教室でいろいろなスキーのコツが分かりました。ちよう上から下まで行くのが楽しかったです。リフトに乗っている時は、ドキドキしました。と中、止まったりゆれたりしたのが、楽しかったです。最初はうまくいかなかったけれど、だんだんうまくなっていきました。おなかがすいて、力が出なかったです。来年は、一番上に行つてすべつてみたいです。来年もがんばりたいと思います。

2/8(水)

スキー教室 in スキージャム勝山



ぼくは、去年とちがつてスキーがすつごく楽しかったです。理由は、去年は林道コースで、三つの坂でのトラウマがあり、こわかったけれど、今年はハの字をしっかりと作つてすべられて、トラウマを完全こくふくしたのでうれしくて、楽しかったからです。風のよさに走られて、とっても気持ちよかったです。スキーが好きになれてとってもうれしいです。また家族と行って、どれだけでもうか見せびらかしたいです。来年は、目指せ！ふつうのコース！



二月八日に小学校最後のスキー教室がありました。ずっと楽しみにしていたので、やつとこの日が来たって感じでした。今年は、一番上級の班だったので、足を引っぱらないうまくすべられたので、楽しかったです。ぼくは、一番目にするので、前の春稀さんのパラレルターンを見ながらすべりました。けいしやがゆるいところではパラレルターンができたけれど、はげしいところではスピードが出すぎるのでパラレルターンはできませんでした。午後からは、雪が強く降って、上の方に行くのが全然見えなくなりまして。最後の三〇分は晴れたので、思いっきり楽しめました。最高の思い出ができてうれしいです。



2/4 (土)

二分の一成人式



わたしは、二分の一成人式ではじめのあいさつをしました。ましがえずにすらすら言うことができました。準備や後始末ができたし、荒川の発表・合奏・大なわとびも練習の成果を出せてよかったです。

編集後記

徐々にはありますが、例年通りのイベントが行えるようになってきました。六年生のみなさんには、たくさん楽しい思い出を胸に、春からの新しい生活をスタートしてほしいと思います。「ぎおう」も二回発行することができました。寄稿・編集にご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。一年間ありがとうございました。

